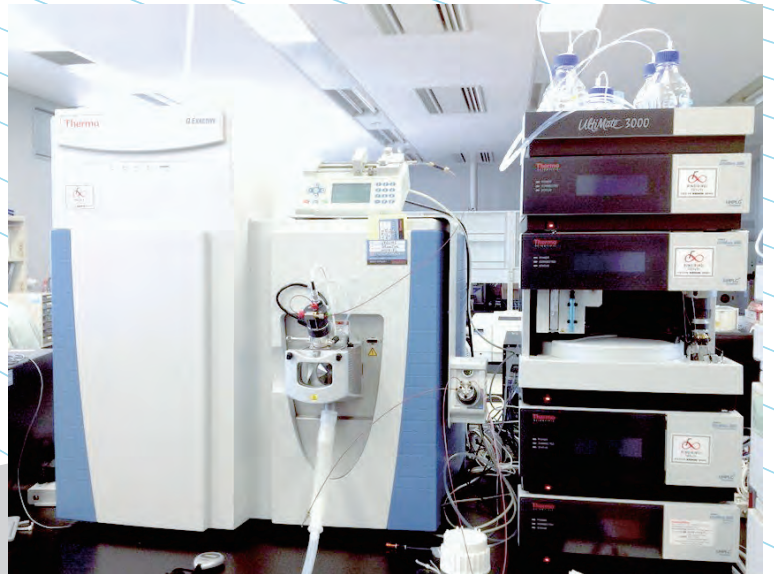
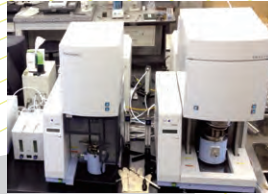


精密化学分析センター



さらにご利用しやすく

最新分析機器を結集し、高度な化学分析を可能に!

ものづくりにおける化学物質管理は、年々高度化しています。当センターでは、液体クロマトグラフ質量分析システムやガスクロマトグラフ質量分析システムなど最新の分析機器を駆使し、新規製品開発や製品トラブルの解析など、専門知識を有する研究員が皆様のものづくりをサポートします。

高度な化学分析を総合的にサポートします！

近年、ものづくりにおける化学物質管理は、製品の品質管理にとどまらず、高機能化、高性能化などといった基盤技術にも広くかかわってきています。また、トラブルの解析(変色、劣化、異物など)においても、高度な分析手法が必要となる場面が多くなっています。さらに、このような化学物質管理が必要な分野も、有機材料、プラスチックといったいわゆる川上産業から、電気・電子、自動車、などの川下産業へと広がってきています。

産技研では、中小企業をはじめとする皆様に、より高度な化学分析手法を提供し、製品開発や品質管理、またトラブル解析のサポートを行うために、最新機器を集積し、総合的に支援する「精密化学分析センター」を設置しました。

本センターでは、専門知識を有する研究員が高度な化学分析を駆使し、皆様のものづくりをサポートします。

ご利用いただける内容

- 未知試料の定性・同定解析(有機化合物)
- 製品中の極微量成分の定量分析(有機、無機)
- 製品から発生する揮発性有機化合物の分析とその評価
- 材料の加熱および熱分解により発生するガス成分の分析

この他にも、総合的な解析を行うことができます。詳細につきましては、お気軽にご相談ください。

ご利用料金について

- 別紙のご利用料金表をご参照ください。

液体クロマトグラフ質量分析システムは、公益財団法人 J K A 公設工業試験研究所の設備拡充補助事業により導入された機器です。



熱分解型ガスクロマトグラフ質量分析



- 仕様
Agilent社製
240 イオントラップ GC/MS
加熱範囲: 常温~1050°C
試料量: 0.5~5mg
測定質量範囲 (m/z): 10~1000
- 主な分析対象
プラスチック材料を熱分解させて、発生した化合物を分離・分析します。プラスチックの添加剤や材料の熱分解ガスなどの分析が可能です。

加熱脱着型ガスクロマトグラフ質量分析



- 仕様
Agilent社製
7890B/MSD5977A
加熱範囲:
常温~400°C
試料量:
0.5~10mg
測定質量範囲 (m/z):
1.6~1050
- 主な分析対象
室内空気を吸着剤に吸着させた後、加熱脱着法により揮発性有機化合物の分析を行ったり、サンプルを直接加熱して発生したガス成分の分析を行うことができます。

ヘッドスペース型ガスクロマトグラフ質量分析



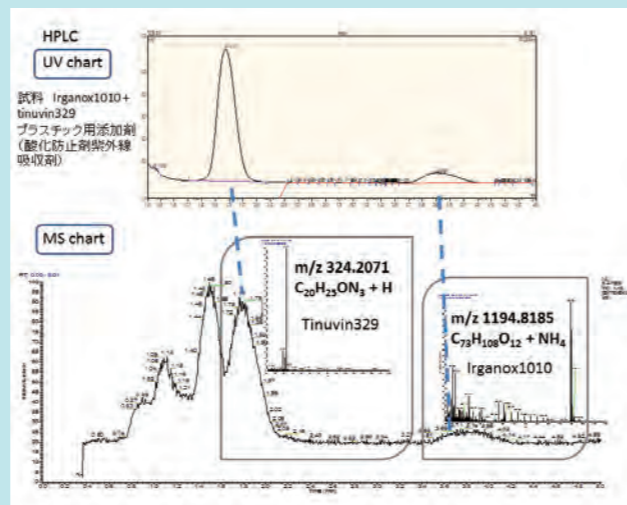
- 仕様
Thermo Fisher SCIENTIFIC 社製
TraceDSQII
(PERKIN ELMER turbomatrix trap40)
試料量:
10mL程度
測定質量範囲 (m/z):
2~1000
- 主な分析対象
水中に含まれたり、材料から放散される揮発性有機化合物。ヘッドスペースオートサンプラー部に濃縮機能を有するため、微量成分の分析に適しています。

GC-MS

液体クロマトグラフ質量分析システム



- 仕様
Thermo Fisher SCIENTIFIC社製
LC部: U-3000
MS部: Q-Exactive
試料量:
1mL以上
測定質量範囲 (m/z):
50~6000
- 測定例
- 主な分析対象:
1. 未知試料の定性・同定解析
2. 極微量成分の定量分析
3. スクリーニング機能による異物等の表面分析



フーリエ変換赤外分光光度計 (FT-IR)



- 仕様
PerkinElmer社製
Spectrum One / MultiScope
波数範囲: 450-4000cm⁻¹
顕微鏡接続可
- 主な分析対象
化学物質一般、特にプラスチックなどの高分子材料の分析が可能です。顕微鏡と接続することで微小異物の分析も可能です。

フリーラジカルモニタ (ESR)



- 仕様
日本電子株式会社製 JES-FR30
マイクロ波周波数:
9.1~9.5GHz
可変範囲:
0~400mT
- 主な分析対象
スピントラッピング法による水中のOHラジカル等の測定

ICP質量分析(ICP-MS)



- 仕様
Thermo Fisher SCIENTIFIC社製
X series II
コリジョンセル方式
高周波出力:
1.6 kW(最大)
測定範囲:
2-255 amu
- 主な分析対象
水溶液中の微量元素定量が可能です。酸分解などの前処理を行えば、金属、プラスチックなど多くの素材中の微量元素測定も可能です。

総合熱分析システム



- 仕様
エスアイアイ・ナノテクノロジー社製
1. 示差走査熱量測定装置 (DSC6220)
温度範囲: -150~725°C、熱流計測方式: 熱流束型
2. 示差熱重量同時測定装置 (TG/DTA6300)
温度範囲: 室温~1500°C、天秤方式: 水平差動型
3. 熱機械分析装置 (TMA/SS6100)
温度範囲: -150~600°C、接続プローブ: 圧縮、引張り
4. 粘弾性測定装置 (DMS6100)
温度範囲: -150~600°C、周波数: 0.01~100Hz
- 主な分析対象
化学物質一般、特にプラスチックなどの分析が可能です。

レーザーイオン化飛行時間型質量分析装置 (TOF-MS)



- 仕様
株式会社島津製作所社製
KOMPACT MALDI-II
試料量:
1μL程度
測定質量範囲 (m/z):
1~250,000
- 主な分析対象
高分子材料やプラスチック添加剤、ペプチドやたんぱく質などの天然化合物の分子量測定が可能です。

イオンクロマトグラフ分析



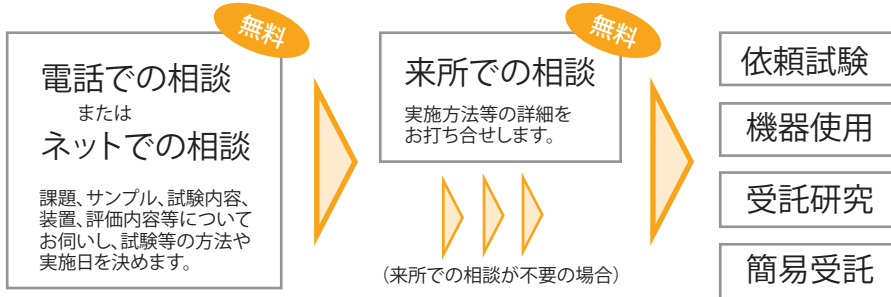
- 仕様
Dionex社製 DX320
電解サプレッサ方式
溶離液ジェネレーター付属
- 主な分析対象
塩化物イオンや硝酸イオンなど、水溶液中のイオン成分の定量が可能です。溶離液ジェネレーターを備えているため、ギ酸、酢酸などの低分子有機酸の分析も可能です。

まずはお電話かウェブサイトでご相談ください

顧客サービスセンター総合受付
電話 0725-51-2525

<http://tri-osaka.jp/> 産技研 大阪 検索
産技研トップページから「ネット相談」へお進み下さい

ご利用までの流れ



- まずは、お電話かウェブサイトでご相談ください。
- 機器のご利用は、事前予約の上、来所して下さい。
- 依頼試験・機器使用の料金は、料金表をご参照ください。
- 受託研究・簡易受託研究の料金は、お打ち合わせの上、決定します。

【はじめて産技研を利用される方へ】
産技研のご利用には、「顧客登録」が必要です。
また、依頼試験、機器使用等のお申し込みにあたっては、「利用者登録」が必要です。手続きの詳細は、顧客サービスセンター総合受付にお問い合わせください。

交通アクセス

■ 広域交通図



■ 付近図



■ 電車・バスご利用の方

- 南海鉄道「なんば駅」から「和泉中央駅」まで泉北高速鉄道直通の準急で約 35 分
- 地下鉄御堂筋線「なかもず駅」下車、泉北高速鉄道に乗り換え、「なかもず駅」から「和泉中央駅」まで約 16 分
- 「和泉中央駅」から「府立産技研前」まで南海バス（5 番のりば）で約 10 分

■ お車ご利用の方

- 泉北高速鉄道「和泉中央駅」から約 3km
- 阪和自動車道「岸和田和泉IC」からすぐ

住所 〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野 2 丁目 7 番 1 号
電話 0725-51-2525 (顧客サービスセンター総合受付)